

《倶知安厚生病院 健診センター 人間ドックオプション検診のご案内》

各種オプション検査をご用意しております。ぜひご利用ください。

＜気になる
症状や項目＞

がんが心配な方	がん	胃がん	肺がん	男性がん	女性がん	＜検査名称＞	＜検査紹介＞	＜検査内容＞	＜こんな方にお勧め＞	料金（税込）
						（内上 視部 鏡消 化管 ） 胃カメ ラ検査	上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）とは、口や鼻から内視鏡の細い管を通し、胃の内部をカメラで映すことによって病変や異変がないかを調べる検査です。 ※鼻カメラをご希望でも、カメラが挿入できない場合は口からの検査となります。 ※曜日により実施していない場合があります。	内視鏡検査	便秘気味、バリウムでむせる、検査時の動きやめまい等が不安な方 ※受けられない方 ・血液をサラサラにする薬を飲んでいる方 ・食道、胃、十二指腸の治療中、手術をした方 ・医師の指示で定期的に胃カメラ検査をすることになっている方	4,400
						ピロリ菌検査	ヘリコバクター・ピロリ（ピロリ菌）とは胃に生息する細菌です。 ピロリ菌に感染している方は感染していない方に比べ20倍以上も胃がんになる確率が高いと言われています。 ※過去にこの検査を受け陰性と言われた方、陽性で除菌治療をされた方にはお勧めしません。	血液検査	 過去にこの検査を受けたことがない方	2,200
						ペプシノゲン検査	血液中のペプシノゲンを調べることで胃粘膜の萎縮（萎縮性胃炎）の程度がわかります。萎縮性胃炎とは胃の粘膜が薄くなる状態で、胃がんのリスクとなります。 この検査は胃がんのリスクを推測する検査であり、直接胃がんを見つける検査ではありません。 ※胃酸を抑える薬をお飲みの方、胃切除後の方、過去に検査を受けたことがある方はお勧めしません。	血液検査 	胸やけ、胃の痛みなど症状のある方 不摂生な生活の積み重ね、ストレス、萎縮性胃炎などと言われたことがある方 近親者に胃がんを患った人がいる方 過去にこの検査を受けたことがない方	3,300
						肺ドック	肺がんは、近年死亡率が高い状況です（男性1位・女性2位）。早期がんであれば5年生存率は70%以上と言われています。（がん登録・統計資料より） ※妊娠中や妊娠の可能性のある方は受けられません。	CT検査（X線） 喀痰細胞診 	40歳以上の方 喫煙者または過去に喫煙されていた方 身近に喫煙者がいる方（受動喫煙） 近親者にがんを患った人がいる方 咳、痰、息切れなどの症状がある方	12,100 単独 14,080
						がん前立腺検診	前立腺がんにかかる方は60歳ごろから高齢になるにつれて顕著に高くなります。男性では胃がん、大腸がん、肺がんに次いで4番目に多くかかるがんです。	血液検査	50歳以上の方 排尿の間隔が短い、残尿感があるなど、排尿に関する症状がある方	2,750
						乳がん検診	乳がんとは乳房の中にある乳腺（乳管・腺房）に発生するがんであり、30歳代から50歳代の方がピークとなります。 乳房専用X線装置によるマンモグラフィー検査は、しこりが触れる前にも有用な検査です。 乳腺組織が多いとマンモグラフィーで写真が全体的に白く映ってしまう（高濃度乳房）ので、正常な乳腺組織の中にある乳がんを区別して見つけることが難しい場合があります。このような場合、乳腺エコー検査を併用することで乳房のしこりを診断するのに有効な検査となっております。 現在日本人女性の12人に1人が乳がんにかかると言われており、月に1度の自己検診と最低2年に1度の乳がん検診が勧められています。 ※医師の診察はありません。自己検診などでしこりを感じたり、気になる症状があって医師への相談を希望される方は、外来受診をお勧めします。	 マンモグラフィー検査（X線） 乳腺エコー	40歳以上の方 ※受けられない方 ・妊娠中または妊娠の可能性のある方 ・授乳中、断乳後6か月経過していない方 ・定期的に乳腺外来やクリニックを受診されている方 ・最近（8ヶ月以内）に乳がん検診を受診されている方 ・埋め込み型ペースメーカーやCVポート（リザーバー）を装着されている方 ・豊胸手術をされている方	1方向 4,950 2方向 6,050 乳腺エコー (マンモグラフィー必須) 4,400
						子宮がん検診	子宮がんには頸部がんと体部がんの2種類があります。 頸部がんは20代や30代の方が多く、体部がんは閉経後の方が多くかかっています。 経膈エコー検査では子宮筋腫など子宮内膜の病気や卵巣の状態を確認できます。 HPV検査はHPV（ヒトパピローマウイルス）に感染しているかを調べます。ヒトパピローマウイルスは性交渉によって感染しますので性交渉の経験がある女性は誰でも感染の可能性があります。 ※妊娠中の方、子宮全摘術を受けた方、過去2年以内に子宮頸がん検診とHPV検査を受診し、両方とも異常がなかった方にはお勧めしていません。	 細胞診 経膈エコー	★頸部、HPV 20歳以上で性交経験のある方 ※経験のない方にはお勧めしません。 ★体部 不正出血がある方 40歳以上の方 閉経されている方 一度も妊娠されていない方で月経が不規則な方 ★エコー 子宮や卵巣に所見を指摘されたことのある方	頸部細胞診 3,850 体部細胞診 (頸部細胞診必須) 3,300 経膈エコー検査 (頸部細胞診必須) 3,850 HPV検査 (頸部細胞診必須) 4,950

＜気になる症状や項目＞		＜検査名称＞	＜検査紹介＞	＜検査内容＞	＜こんな方にお勧め＞	料金（税込）
がんが心配な方	膵臓・胆のうがん	胆のう・膵臓ドック	北海道は膵臓がんで亡くなる方が全国と比較して約1.2倍と多く、特に後志地域で死亡率が高いことがわかっています。 発見が難しい膵臓・胆のうがんはMRIの技術で膵管・胆管を詳細にうつし出すことができます。 異常をとらえることで早期発見に繋がります。	MRI検査 （磁気共鳴断層撮影）	糖尿病、慢性膵炎、胆石、膵胆管合流異常と言われたことがある方 家族歴にすい臓がんの方がいる方 タバコを吸う方 お酒をたくさん飲む方 超音波検査で膵臓が見えづらいと言われたことがある方	8,800
		脳ドック	脳ドックはMR（磁気共鳴）装置を用いた画像診断により、無症状の脳梗塞や小さな脳梗塞、脳出血及び動脈瘤や動脈硬化などの有無を調べる検査です。 脳卒中（脳梗塞・脳出血）は高齢者に多い病気ですが、40代や50代でも発症します。 ※妊娠中または妊娠の可能性がある方、ペースメーカーなど体内に医療機器・金属が入っている方はお受けできません。 ※閉所恐怖症など狭いところが苦手な方、刺青やアートメイクを行っている方はお受けできない場合があります。	MRI検査 （磁気共鳴断層撮影） MRA検査 （磁気共鳴血管撮影） 	40歳以上の方 血圧、血糖、コレステロールが高めの方 喫煙者 近親者に脳卒中を患った人がいる方	19,800
	動脈硬化が心配な方	頸動脈エコー検査	頸動脈エコー検査とは、頸部の超音波検査により血管壁の厚さやプラーク（コレステロールや脂肪などが血管壁に沈着したコブ状の隆起）の有無、血管狭窄などを調べる検査です。 頸動脈の状態を調べることで、脳梗塞のリスクを把握しやすくなりますし、血圧脈波検査と組み合わせると動脈硬化の進み具合もわかります。	超音波検査	血圧、血糖、コレステロールが高めの方 肥満の方 喫煙者の方 近親者に脳卒中を患った人がいる方	4,400
		CABI検査	血圧脈波検査とは動脈硬化年齢及び下肢動脈閉塞の可能性を調べる検査です。両腕と両足に血圧計をつけてその比（血管年齢（ABI））を調べることで下肢血管の狭窄の程度がわかります。 また脈が血管を伝わる速さを調べることで動脈の硬さ（弾力の指数（CAVI））を推測します。	血圧脈波検査	足の症状（冷えや疲れ等）を感じる方 血圧、血糖、コレステロールが高めの方 肥満の方 喫煙者の方 近親者に心筋梗塞、脳卒中を患った人がいる方	2,750
		心臓血管ドック	心臓血管ドックとは動脈硬化が原因で発症する心筋梗塞や脳梗塞のリスクを調べる検査です。動脈硬化は高血糖・高血圧・脂質異常症、また喫煙習慣があると進行しやすく血管がふさがれるまで症状がないのが特徴です。心臓病は日本人の死亡率の第2位で、心筋梗塞や心不全によるものが多く緊急の治療を要します。	心臓超音波検査 血圧脈波検査 血液検査 	糖尿病や高血圧、脂質異常症がある方 動悸や息切れ、胸痛などの症状がある方 肥満の方 喫煙者の方 近親者に心臓病を患った人がいる方 過去に心臓病と言われたことがある方	9,900 単独 20,900
			BNP検査	BNPとは心臓に負担がかかると分泌されるホルモンです。BNPは自覚症状が出る前から増加するため、心機能低下（特に心不全）の早期発見に有用な検査です。	血液検査	血圧、血糖、コレステロールが高めの方、 喫煙者の方 ストレスが多いと感じている方、 近親者に心臓病を患った人がいる方
寝たきり予防		骨粗鬆症検査	骨粗鬆症とは骨の中のカルシウムが減少して骨の密度が少なくなる病気です。骨折しやすくなり、寝たきりの原因となります。現在40歳以上の女性のうち5人に1人は骨粗鬆症と言われています。 偏食やダイエット、喫煙、過度の飲酒も骨密度の低下を招きますので若い方も一度骨の強さを知っておきましょう。	 骨密度測定（X線）	50歳以上の方 閉経後の方 卵巣の手術をした方	1,540
その他	新型コロナウイルス抗体検査	新型コロナウイルス抗体検査とは、過去に新型コロナウイルス感染症に感染したことがあるか、ワクチンの種類により新型コロナウイルス感染症に対する抗体ができていないかを調べる検査です。	血液検査	体内に新型コロナウイルスに対する抗体が備わっているかを調べたい方	1,000	
		アレルギー検査	①36項目アレルギーセット（MAST36）	血液検査	一度に多項目の検査を実施したい方	14,300
	②ハウスダスト系（セット検査）		4,400			
	③花粉系（セット検査）		4,400			
	④動物系（セット検査）		4,400			
	⑤フルーツ系（セット検査）		5,500			
	⑥海セット（セット検査）		5,500			
	⑦特定原材料7品目（セット検査）		7,700			
	⑧非特異的IgE	アレルギー体質かどうか調べたい方	1,760			

※料金につきまして、健康保険や自治体の助成により変わる場合がありますので、ご承知おきください。

※別紙のオプション検診申込書にご記入いただき、人間ドック・生活習慣病予防健診申込書と一緒に提出をお願いします。